

# 春咲き種は、1つの茎に多数の花がつき花色も豊富。

< 植物名 >

ヘレボルス  
レンテンローズ  
ピンク

水やり

秋～春は乾燥させないように水を与えるが、夏の水やりは若干控えめにする。

置き場所

半日陰の風通しのよいところに置く。

用土肥料

定植時に緩効性肥料を、控えめに与える。

植え替え

植え替えすると株が弱りやすい。

ふやし方

種まき、株分け

冬越し

耐寒性がある。

使い方 鉢植え、庭植え

学名 Helleborus orientalis

英名

属名 クリスマスローズ

科名 キンポウゲ

性状(分類) 多年草

原産地 ギリシア、トルコ

花の色 ピンク

開花期 2～4月

購入時期

草丈 30～60cm

ID 159

季節 冬、春

JFコード 37949



冬越しと置き場所

半日陰の風通しのよいところに置く。日なたに置く場合は、西日や夏の強い日光が当たらないようにする。また、適度の水分が必要なため、保水性のある土が好ましい。

その他の解説

定植時に緩効性肥料を、控えめに与える。秋～春は乾燥させないように水を与えるが、夏の水やりは株が弱らない程度で控えめにする。

特徴1

早咲き種は、1つの茎に花が1つ(まれに2～3)つき、白色の花をつける。春咲き種は、1つの茎に多数の花がつき、花色も豊富。日本の園芸店で、クリスマスローズとして出回っている多くが、この春咲きのオリエンタリスの系統である。

特徴2

耐寒性や耐雨性があるため比較的丈夫で、花が少なくなる冬の時期から咲き始めて楽しませてくれる。花は6cmほどの大きさまでなり、水盤状になっている。花色はバラエティーに富んでいる。葉は、楕円状披針形または広楕円形になっていて、縁は二重鋸歯になっている。クリスマスの頃に咲く早咲き種はクリスマスローズ(代表として、H・ニゲル)、他の春に咲く春咲き種はレンテンローズ(H・オリエンタリス)と呼び分ける。